

南国市一斉清掃

おつかれさまでした!! 来年もよろしく

市民のみなさん、六月七日の南国市一斉清掃にご協力をいただきありがとうございます。

当日は、後免横町自警団、東芝住宅、稲生地区など、多くのみなさんが早朝より、周辺の水路などをきれいにしました。市役所でも、

幹部職員六十名が十五台のダンプカーに分乗して、百五十トあまりのゴミを埋立地へ運びました。

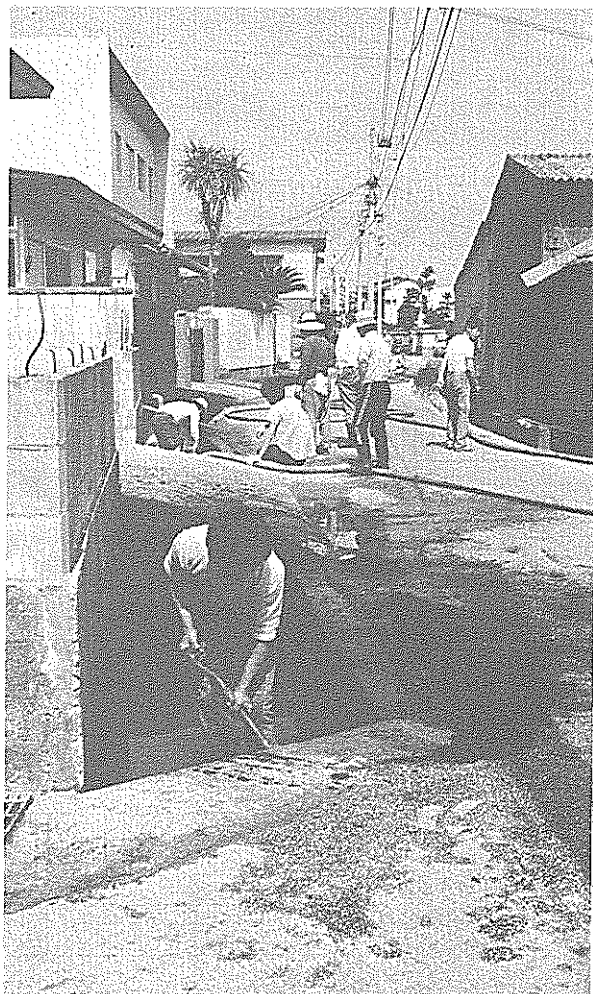
今年の量は、例年よりかなり多く、その大部分が家庭から出たものでした。

ご承知のように、一斉清掃の日

は、家庭外（水路など）の環境をきれいにすることによって、市民一人ひとりの環境美化思想を高めることが目的ですが、こんな結果（大部分が家庭のゴミ）に終わったことは、反省しなければなりません。これは、一斉清掃の意義が十分ゆきわたっていないことが原因だと思われまます。

今年の反省を教訓に、これから、家庭のゴミは、ふだんの定期収集で処理するよう徹底を期すとともに、来年の一斉清掃の日には、市内の児童、生徒、青年団、婦人会、老人クラブなど各団体の積極的なご協力をいただいて、文字ど

おり市民ぐるみの運動にすべきだと考えています。
高い税金を、効果的に使うように——ゴミ集めやゴミ捨てに使わないように——心がけましょう。



市民憲章

わたしたちの郷土南国市は、土佐文化の発祥地、そしてまた、清新な生産都市であります。この誇りのうえにたち、さらに一大飛躍発展をとげるために、次の信条を守りましょう。

☆文化財と自然を保護し、新しい文化のかおり高い歴史のまちを築きましょう。

☆青い空、清い海、緑の山野、そして豊かな太陽のふりそそぐ、健康で明るいまちにいたしましょう。

☆川は市民の顔、清くて豊かな流れをつくりましょう。

☆第三日曜日は家庭の日、全戸笑顔で子供を守り育てましょう。

☆老人は市民の宝、小さい親切運動と福祉の豊かなまちにいたしましょう。

☆三悪を追放し、交通事故のない住みよいまちにいたしましょう。